

新人歯科衛生士・歯科助手



院内マニュアル

第2版

院長必携!

『ポケットマニュアル』
～院内版～

江澤庸博 著



医歯薬出版株式会社

はじめに

— 歯科医療に携わる者としての心構え

1 自院の基本理念を知る

医療人としての目的をしっかりと理解することによって、プロとしての行動が決まってきます

— 医療の目的 —

- 患者さんの幸せを第一に考える
- 常に、自分が患者さんの立場になったらどうしてほしいかを考えて行動する

医療の目的は「患者さんの幸せを現実化すること」です。「幸せ」という言葉は少しあいまいですが、歯科医療では具体的には痛む歯を治療することであったり、腫れを抑えるために薬を処方することなどです。

われわれの仕事は、形のあるものを売る仕事ではありません。医療というものは、形のない「痛みの除去」や「機能的満足感」などを提供するサービス業です。ですから、基本的に、自分が患者さんの立場になったら、どうされたいか、されたくないかを考えて行動すれば、大きな間違いは起こらないでしょう。

同じ上顎の義歯でも保険診療（保険）の義歯よりも自由診療（自費）の金属床義歯のほうが、床の厚さも薄く、口の中が快適になるのですが、このような治療を無理強いすることはできません。自由診療ができない場合は、保険の範囲で義歯をつくるのが患者さんの幸せにつながるのではないのでしょうか。

つまり、それぞれの患者さんに合ったオーダーメイドな治療を提供することが必要なのです。

2 社会人としての基本的マナー

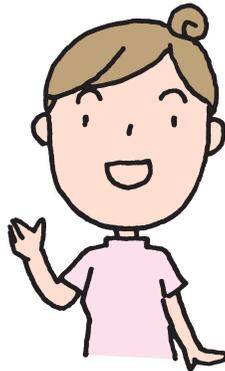
明るいあいさつや、正しい言葉づかい、適切な身だしなみは、社会人としての基本的なマナーです！

あいさつのポイント

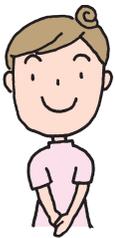
11 時頃まで
「おはようございます」



11 時以降から
夕方まで
「こんにちは」



暗くなってから
「こんばんは」



患者さんへのあいさつは心をこめて言いましょう！

診療が終わって患者さんが帰るときには（心をこめて）「お大事に！」と言いましょう

「お大事にど～ぞ～♪」など語尾をのばしたり上げるのは **NG**！

見学時の注意事項

身だしなみ

- ・派手なメイクなどは控え、患者さんに不快感を与えない身だしなみでのぞみましょう (p.8 「身だしなみ・行動のマナー」を参照).

マナー

- ・特別によばれたときを除き、院内をあちこち勝手に歩き回ってはいけません.
- ・治療は原則として、最初から最後までしっかり見ましょう.
- ・患者さんがいる場所で、いろいろ質問してはいけません.
- ・ほかから呼ばれたら、そのとき見学していたチームの人に移動する旨の意思表示をしてから動くようにしましょう.

見学の態度と行動

- ・Aのユニットについていて、Bのユニットのほうを見ているのでは、見学の意味がありません。集中して見学しましょう
- ・先生や先輩歯科衛生士、歯科助手さんの動線をさえぎらないようにしましょう

アシスタントについたときの基本

- ・患者さんが気になる動作や音を術者が立てるのはNGです
例：介助についたポジションで手袋をパチパチ音をたてて直す
バキュームで自分の手を吸いシュバシュバ音をたてる
エアでシューシューと自分の顔を冷やす
- ・診療中、無言で今のポジションを離れるのはNGです（どうしてもその場を離れなくてはならないときは、術者に声がけして許可を得てから移動しましょう）

先生や先輩スタッフを不快にする態度はNGです

- 例：声かけもなく別な所に移動する（無断でいなくなる）
やたらと目立ちたがる、自分の存在をアピールする

1 歯周治療

歯周治療は家でいえば土台となる部分の治療です。歯科衛生士の力量が最も必要とされる治療の一つです

歯周病の原因

歯周病の主な原因はプラーク（歯垢）です。プラークは細菌の塊です。この細菌の出す毒素などによって歯肉が腫れ、歯周ポケットや歯槽骨の吸収が生じ歯周病となります。

歯周病の分類

歯周病

歯肉炎

炎症は歯肉のみで歯槽骨の吸収はない（X線写真で確認できる変化はない）

軽度：プロービングで出血しないが、みだ目の発赤^{ほっせき}などがある

中等度：プロービングすると出血する

高度：何もしなくても血がにじむような歯肉

歯周炎

歯肉の炎症だけでなくX線写真で確認できる歯根周囲の歯槽骨の吸収がある

慢性歯周炎

局所：一部分の歯周炎

全顎：全顎にわたる歯槽骨の吸収があるもの

侵襲性歯周炎（若年性歯周炎）

限局型：16歳前後の若年者に発症し、上下とも前歯、第1大臼歯を中心とした左右対称の骨吸収がある。全身的な疾患はない。

広範型：全身的に病気がなくても若くして（30歳以下で）すべての歯に高度な骨吸収がある。自然脱落していることもある

3 カリエス処置

患者さんが電話で訴える症状の中で「歯が痛い」場合に、患者さんの訴えを正しく確実に聞きとり、その症状に行う治療を把握し、準備をすばやくできるようにしましょう

Caries (カリエス, むし歯, 齲蝕, C) の進行

むし歯の進行程度	症状	カリエス Caries		状態	麻酔の有無	対処法 (治療法)
 重度	自覚症状はない	C0		白斑, 脱灰	×	ブラッシング指導 フッ化物塗布
	無症状, 水にしみる	C ₁		エナメル質内のみのむし歯	×	シーラント CR 充填
	水にしみる. 甘いものにしみる. たまに痛む	C ₂		象牙質にまで至るむし歯	△	CR 充填 覆罩
	お湯にしみる. ズキズキする. ずっと痛む	C ₃		歯髄にまで至るむし歯	○	抜髄
	痛む. 腫れる. 食べ物がはまると痛む	C ₄		残根状で歯冠部がない根のみ	○	ほとんどは 抜歯